令和8年2月12日
神 奈 川 県 剣 道 連 盟

令和８年度審査（前期・後期）

＜剣道段審査　学科試験問題＞

＜提出＞

各自が事前に解答を記入した 「答案」 を持参し、実技審査合格後に受審者番号を記入して審査員に提出する。

用紙サイズ ： Ａ４ 縦 297mm × 横 210mm

＜注意事項＞

「1」解答を記入した「答案１枚」を審査会当日持参する。

「2」解答用紙は、原則として神奈川県剣道連盟のＨＰに掲載されている学科問題をダウンロードしたものとする。

用紙サイズは、A4とする。

「3」答案用紙の上部（用紙の一番上）に 「受審段位」「氏名」を記入し、その横に当日「受審者番号」を記入する。

「4」黒鉛筆 ・黒ボールペンを使い自筆とする。
パソコンで作成又は、コピーした答案は無効とする。

「5」実技審査合格者発表後に提出できない場合は「不合格」とする。

・合否の判定は 「形審査終了後」 に発表する。

◎段　令和８年度　学科試験答案用紙
受審年月日　令和　　年　月　日
受審番号　　氏名　　支部名
1　○○○○○○を述べなさい。

該当する答案用紙をA4用紙に印刷して、左の注意事項を参照し、記入してください。

2　○○○○○○を説明しなさい。

＜書ききれない場合は「裏面」に書いて下さい＞

記

令和8年度 ： 初　段
- あなたが「剣道を始めた理由」を書きなさい。
（１２０字以上で具体的に書いてください）

令和8年度 ： 二　段
- 剣道で「礼儀を大切にする理由」について述べなさい。（二・三段共通問題）
- 「有効打突」について説明しなさい。

令和8年度 ： 三　段
- 剣道で「礼儀を大切にする理由」について述べなさい。（二・三段共通問題）
- 「基本打突や技の練習で注意すること」を３項目書きなさい。

令和8年度 ： 四　段
- 「剣道が上達するための要件」を述べなさい。（四・五段共通問題）
- 「懸待一致」について説明しなさい。

令和8年度 ： 五　段
- 「剣道が上達するための要件」を述べなさい。（四・五段共通問題）
- 「四戒」について説明しなさい。

※　社会体育指導員認定者は　五段の学科試験は免 除
答案提出時 ＜認定書のコピー＞ に＜受験段位 ・受験番号＞を記入して提出する。